

命をつなぐ きゅう 救急力プセル



自宅で具合が悪くなった時、
救急車が必要な“もしも”的のときの
「安全」と「安心」を守る取組みです。

救急搬送時に必要な「かかりつけ病院」や「持病」などの情報を記入した
『救急情報カード』をカプセルに入れ(①)、冷蔵庫に保管し(②)、
救急隊員に必要な情報を伝え、万一の救急時に備えます。



(救急情報カード)

1

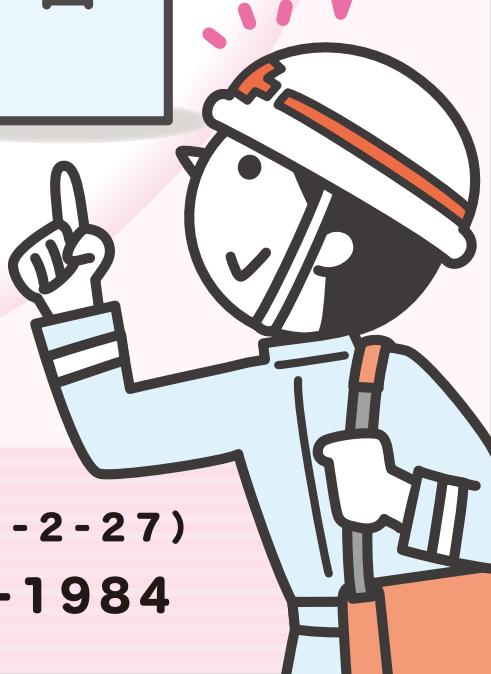
体の状態について		
過去の病気 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある ()		
治療中の病気 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある ()		
飲んでいた薬はありますか、また薬の保管場所はどこですか?		
普段一人で歩けますか? <input type="checkbox"/> 歩ける <input checked="" type="checkbox"/> 歩けない 歩けない理由: 脳疾患による後遺症 心臓の病気 体力低下 足腰に痛みがある その他 ()		
普段一人でするのが難しいこと <input type="checkbox"/> ない ある (介助が必要) : 食事 トイレ 電話 文字を書く		
日常的に使っている物 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある: ベースメーカー (心臓) 非格子 酸素吸入器 いば 肺鏡		



問い合わせ先

此花区社会福祉協議会(此花区伝法3-2-27)

電話 6462-1224 ファクス 6462-1984



「救急情報カード」ってなに？

自宅で具合が悪くなった時に「必要な情報」を救急隊員に伝えるのは大変困難です。救急情報カードは、「必要な情報」を記入することで、本人の状態に応じた医療機関への搬送など、適切な救急活動をスムーズに行うためのものです。

(救急情報カード)



体の状態について
過去の病気
治療中の病気
飲んでいる薬はありますか、また薬の保管場所はどこですか?
普段一人で歩けますか?
普段一人でするのが難しいこと
日常的に使っている物

救急情報カードを
救急カプセルに入れ
名前を書いたシールを貼って
冷蔵庫で保管します。



なんで“冷蔵庫”？

駆けつけた救急隊員がすぐに救急カプセルを見つけるのに、一番わかりやすい場所が“冷蔵庫”です。

目印のシールを冷蔵庫の前面に貼ることで、救急カプセルを保管していることが一目でわかります。

フタの開け方

フタを斜めに
傾けるようにすると
開けやすいです。

※しっかりフタが
されていますので
少しづつ力が必要です！



注意!

回転させても
そのまま
回るだけで
開きません！

